

上の大発見となり、また瑞典皇儲殿下の極東御來遊、日本に馴染の多いシレン教授の數次に互る東方研究旅行となり、ストックホルム國民博物館、大學、其他個人の蒐集には日本支那の美術品が多數に所藏せられて居るのである。唯だ然し、瑞典の極東に對する興味は從來あまりに古代支那の考古學的研究に偏した傾きがあつたのであるが、今回の展覽會によつて日本美術そのものにも注意と鑑賞とが向いて來たことは日本美術の海外進出の爲め慶賀すべき事柄であると思はれる。(燕々子)

## 米國トレドオ市に於ける日本畫展覽會

米國オハイオ州トレドオ市に於ける日本畫展覽會は昨年十一月六日より開催され、去る十二月六日無事終了した。

アメリカに於て日本畫展覽會を開催し度き旨の申出は前々からあつたのであるが、日本畫壇の歐洲方面への進出の爲めに漸次遅れて今日に至つたのである。日本側に於ては文部省の斡旋によりて、田中、幣原兩前大臣、福原前帝國美術院長を顧問とし、正木現院長、川合玉堂、竹内栖鳳、横山大觀三畫伯、文部省石丸學藝課長等委員となつて之が準備に方り、昨年八月府美術館に於て出品すべき作品の中約八十點を公開展觀に供した事は猶世人の記憶に存する所であらう。

一方トレドオ市に於ては米國政府代表ホルンベック博士、美術館長ゴツドウィン氏、博物館東洋美術部幹事マツクレン氏、シカゴ駐在日本總領事武藤氏及び特に此の展覽會の爲に派遣せられたる岡倉由三郎教授の諸氏が主として奔走せられた。同展覽會の出品畫は帝展側に於ては會員審査員、無鑑査、特選級の人々、院展側に於ては同人、會友の諸氏の作品中より選ばれ展覽會に出陳せられたるものは一〇七點を數へた。尙右展覽會は米國各地より引續き開催の希望多き爲めトレドオ市に於ける展觀の閉會後本年一月九日より向ふ一ヶ月間の豫定を以て紐育市レトリツヒ博物館に於て目下開會中である。

曩に伊太利、佛蘭西、獨逸等に日本畫展覽會の開催せらるゝあり、又別掲の

如くストックホルムに於て日本古美術展の開かるゝあり、今又トレドオ、ニウヨーク等に於てこの展覽會の開催を見た事は、美術を契機として日本國民と世界各國民との交歡を増進する意味に於て特に有意義なものがあらう。殊に一般的には單に浮世繪のみによつて日本を知つてゐる米國民に對して現代日本美術の一水準を示し得た事は日本美術界の爲にも一つの慶賀と言つていい。(燕々子)

## 富田幸次郎氏のボストン美術館 東洋美術部長任命

昨年十月、ボストン美術館評議員會は富田幸次郎氏を同美術館東洋美術部長(Curator)に任命せる由を發表した。同氏は明治四十年ボストン美術館に關係して以來、昭和三年、同美術館の日本支那美術部がアジア全般の美術を包含する東洋美術部に擴張された際、その日本部の主任(Keeper)に任命され、次いで副部長(Assistant Curator)の職に就いて今日に至つたのであるが、今般同美術館評議員會は同氏の美術館勤務及び學界に對する功績を認めて東洋美術部の部長に任命したのである。

由來ボストン美術館東洋美術部は、フエノローサ、岡倉覺三兩氏の努力によつて創設せられ、日本美術の海外に於ける蒐集中その豊富と精良に夙に獨歩の名聲を有してゐるのであるが、其處にあつて、歐米に於ける東洋美術の理解を進める爲に不斷の力を盡されてゐた富田氏に對して、吾人は常に感謝の念を抱いてゐたのである。今次同氏の努力と功績とが認められて歐米學者の間に伍してこの名譽ある重職を贏ち得られた事は、實に富田氏一身の榮譽たるのみならず、我が日本美術界の誇りと稱して然るべき事と考へられる。(燕々子)